

住民課 短信

窓口事務を統合

従来の住民登録制度代って「住民基本台帳制度」が、昨月十日に発足した。この新制度は、住民に関する記録の基礎になるもので、
 ①住民票、②選挙人名簿の登録、
 ③国民健康保険、④国民年金、⑤食糧配給などを集約しているのが、旧制度でそれぞれに住所変更の届をしなければならなかったのを、届け出が一度ですむように改善したものである。

本町では、ことしの十一月一日に新制度に切り替えた。これと同時に、窓口を利用される方が便利なるように、次の窓口事務を住民課に統合した。
 ①無職無収入、扶養世帯

十二月のくらしのメモ

▼火災予防：空気が乾燥しています。恐ろしい火災シーマです。絶対に火災を起さぬよう気を付けましょう。火災は火の始末にやる人役です。
 なにかなんでも火の用心をお忘れなく……。

▼歳末助け合い運動に協力しましょう。冷い師走の風にさらされ、不吉な生活を送ってはい

②自動車臨時運行許可(仮ナンバー貸付)
 ③国民年金の資格取得、喪失の届すること
 ④国民健康保険の資格取得、喪失に関する届
 ⑤母子手帳の交付
 ⑥尿くみ取りの申込み、料金

戸籍・住民票の抄本、戸籍・住民票の抄本は、必要なら人の部分のみを発行するものですから、必要なら多額かため、住民票の窓口で交付申請をしましょう。

戸籍の謄抄本は本籍のある市区町村で、住民票の謄抄本は住民基本台帳(従来の住民登録制度)に代って発足した新制度に「登録されている市区町村で発行」されています。

住民票関係の手数料、手数料条例の一部改正により、住民票抄本は家族数に関係なく、一通五十円、住民票の閲覧は二通五十円で二世帯増すごとに十円を加算します。

冬になると交通が混雑するので、年末年始を少しも明るく通るよう、この運動協力しましょう。

▼年賀状の扱い：年賀郵便の特別扱いは、十二月十五日から二十八日まで「お早く、郵便番号を忘れなく、この際、お宅の表札をはっきりした文字で書いておきましょう。町名番地も、できれば家族全員の名前もいれておいてください。

▼青空駐車をやめよう……雨どきは受け付けます。

交通災害共済

標語、ポスターを懸賞募集

締切 12月20日

ことしの四月に発足した「京都府町村交通災害共済」の趣旨を広く住民に知らせ、加入者の増加を図るために、普及宣伝の標語、ポスターを懸賞募集している。近ごろ、交通事故が激増して交通災害という新語が生まれた。事故にあつて一番困るのは、当座の出費なのです。住民福祉事業の一つとして、府下の三十七町村が一体となって交通災害共済の制度を設けた。一日二円、つまり年三百六十五円(うち町補助三十五円)の掛金で、万一の際、死に五十万円、負傷の程度に応じ五千円～十

万円の慰謝金を支払う。本町の加入者は、五千五百人であつて、見舞金百五十万円を支払っている。

▼標語
 ① 町村交通災害共済の趣旨や必要性をもちこみ、加入のすすめとなるようなもの。
 ② 郵便はがきを使用すること。
 ③ 「広橋標語」と書き、標語を記入する。
 ▼ポスター
 ① 標語のしと同じ。
 ② たて六十センチメートル、よこ四十五センチメートル大とし、開用紙を使用すること。
 ③ 色彩を用いる場合は、五色以内とする。
 ④ 「京都府町村交通災害共済」の文字を入れること。
 ▼その他
 ① 締切日 昭和四十三年十二月二十日(当日の消用有効)
 ② 氏名、住所を明記すること。
 ③ 送付先 京都市上京区西洞院通下立売上 京都府自治会館内 京都府町村交通災害共済組 合あて

歳末5人男



あなたたちは狙われて

歳末の防犯心得

十二月は一年中で犯罪がいちばん多い月です。歳末の忙しさにつけて、ちょっとした不注意をねらわれます。次にいくつかのポイントをあけてみましょう。

- ① 窓のしめ忘れ：外出するとき、はちあつた、夜間は家中の窓を十分点検しましょう。寒外台所便所、二階以上の窓のしめ忘れが多いものです。
- ② 正面玄関がいくら嚴重にかぎがかかっている、どこか一か所しめ忘れがあつては、何となく不安になります。
- ③ 買い物の帰り道：さつたがえすお正月用品の売場で、買い物かごに行きさき財物をつっこ

んだ主婦をよくみかけます。スリかいたばねならいやすい獲物です。また、買い物を買ませた帰り道つり銭をまちがえまじたにらと近頃をまわつた「つり銭詐欺師」が横行します。

③ 留守宅詐欺：「会社のお宅の○○さんと同じ課の者ですが、そこで車のガソリンがきれて困っています。三万円ほどを……」

「いまお借りへ○○を届けましたのですが、お留守のようですから、代金を立て替えてくれませんか。三万円ですが……」前者は会社の同僚を口実にして後者は留守宅を調べた上で、いかにも注文をきたすように、品物にみせかけた箱に木くまなどを欠れて、留守の家の隣で詐欺を働くものです。

④ 夜間のひびり歩き：機織、オートバイ、自動車、自転車などを使った「ひびり」が多くなつています。車明りな道を歩くこと、ハンドバック類は必ず車の通る反対側の手を持つことと注意してください。無灯火の車は特に気をつけること。

▼朝晩の冷え込みが強くなりいよいよ節分です。なにか、あつという間に、年の暮れがやつてしまつた感じがします。本時は雪の關係でB5版になりましたが、暖かすぎはいかがですか。お気さきの所がありましたら、お知らせください。(正)

編集室から